

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	4. 防災施設整備費					
項	1. 総務管理費	細事業名						
目	12. 防災対策費	担当課・係	交通防災課		(執行課: 交通防災課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	27,584	要求							27,584
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり / 災害に強いまちづくり / 防災行政無線や防災井戸等を整備します。						
	【災害対策設備の整備に関する業務】	施策体系コード	05-03-01-10-10			事業番号	135-1		
	災害時の水の確保のため、広域避難場所へ防災井戸施設整備を行う。	総事業費	96,102千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
	また、情報伝達手段として、防災行政無線の施設整備を行うとともに、	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
	防災行政無線を補完するシステムとして、メール配信サービスの充実を図る。	630	6,730	30,765	30,393	27,584			

(事業実施に関する根拠法令)
災害対策基本法

< 事業に関する説明 >

<p>(事業の説明)</p> <p>災害発生時において使用する防災行政無線や防災井戸等の施設整備を行う。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>災害に対する事前準備、また発生後の情報を的確に伝達するための手段として防災行政無線等の整備を行う。</p> <p>また、災害時の水の確保のため各広域避難場所へ防災井戸施設の整備を行う。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>防災施設設備を充実させることにより、災害による被害の軽減を図るとともに、早期の防災対策を行うことができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p> <p>施設整備にともない、無線施設での保守点検、バッテリー交換や、防災井戸については、水質検査などの維持管理等の費用が発生する。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>